

公益財団法人わかやま地元力応援基金

平成 26 年度 事業報告

【概要と成果】

平成 26 年度は、昨年度に引き続き、和歌山県における市民公益活動を支える様々なプログラムを実施した。

当財団の中核である事業指定助成プログラムは第 1・2 期採択事業の寄付募集と助成を行い、助成団体へのコンサルティングや助成後のフォローアップに注力した。わかやま子ども未来基金は、子ども分野で活動する市民公益活動団体に対する取材や基金周知のためのイベント実施に取り組んだ。

昨年度より検討を行ってきた印南まちづくり基金については、年度下期に初となる助成金募集を行い、4 つの団体を採択した。また、当財団の運営を支える寄付募集を広報協力ポスターの設置や年末キャンペーンにおいて推進してきた。

設立時に考えていた主な基金・プログラムを実施したことで事業基盤は整いつつあるが、ファンドレイジングに充てる時間が少ないこと、また当財団の認知度がまだまだ低いという課題が出てきている。

次年度は、市民コミュニティ財団として県内での周知を図るとともに、ファンドレイジングに充てる時間を増やせるよう業務を効率化し、また助成プログラムの枠組みを見直していく。

■ 資金仲介についての成果 数値寄付・助成プログラムの成果

平成 26 年度は、新たに頂いた 6,794,027 円の寄付をもとに、ほっとけない市民公益活動を支え、地域課題解決に貢献することができた。

- ・ 事業指定助成プログラムでの助成：1,492,575 円（寄付募集助成対象：のべ計 5 事業）
- ・ 地域・テーマ別基金での助成：880,000 円（2 基金 5 事業）

各助成プログラムと基金への寄付額のうち 10-30%程度（事業による）と財団運営への寄付はそれぞれの助成プログラムや寄付募集の費用としても活用。